平成30年度 全国学力・学習状況調査結果について

1 調査の目的

- (1)義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- **2** 調査実施日 平成30年4月17日 (火)
- 3 調査対象(仙台市・国立・私立を除く)

対象	調	査 事 項	参加状況			
刘参	教科に関する調査	質問紙調査	公立実施校	参加児童生徒数		
小学校6年生	国語,算数,理科	学習意欲,学習・生活習慣,	255校	10,499名		
中学校3年生	国語,数学,理科	規範意識・自己有用感等	141校	10,721名		
774 + 17		授業改善, 学習指導,学校				
学校		運営,小・中連携等				

※小学校に義務教育学校(前期課程),特別支援学校(小学部)を含む。

※中学校に義務教育学校(後期課程),特別支援学校(中学部)を含む。

4 調査結果の概要

(1)教科に関する調査の結果

※宮城県…仙台市を除く

				宮城県	全 国	全国とのかい離(P)	順位(参考)			
対 象	教	教 科	教 科	問題			土国とりがで 梅田(1)	東北	全国	
				平均正答率(%)	平均正答率(%)	[]…平成29年度	()…仙台	市を含む		
	国	語	A	6 7	7 1	-4 [-2]	6 (6)	46 (38)		
		нц	В	5 2	5 5	-3 [-4]	6 (6)	43 (40)		
小学校	算	数	A	6 0	6 4	-4 [-3]	6 (6)	45 (33)		
	71°	<i>9</i> ,	В	4 7	5 2	-5 [-4]	6 (6)	47 (43)		
	理	科	А•В	5 7	6 0	-3 [-]	6 (6)	47 (36)		

			宮城県		全国とのかい離(P)	順位(参考)	
対 象	教 科	問題		主国と07//3V 海田(P)	東北	全国		
			平均正答率(%)	平均正答率(%)	[]…平成29年度	()…仙台	市を含む	
	国 語	A	7 5	7 6	-1 [-3]	6 (2)	33 (6)	
		В	5 9	6 1	-2 [-2]	6 (2)	38 (8)	
中学校	数学	A	6 1	6 6	-5 [-6]	6 (3)	45 (28)	
	数 于	В	4 3	4 7	-4 [-4]	6 (2)	43 (15)	
	理 科	А•В	6 4	6 6	-2 [-]	6 (4)	40 (13)	

※A問題…主として「知識」に関する問題

※B問題…主として「活用」に関する問題

(2) 児童生徒の学習状況等に関する結果(児童生徒の回答)

①県「学力向上に向けた5つの提言」に関する取組状況について

質問	番号		小鸟	牟校	中等	学校
小	中	質問事項	宮城県 贈の際(%)	全国との かい離(P)	宮城県 生徒の回答(%)	全国との かい離(P)
(1)	(1)	・自分にはよいところがある。	82.9	-1.1	75.8	-3.0
(2)	(2)	・先生はよいところを認めてくれる。	84.6	-0. 7	80.0	-2. 2
(12)	(12)	・家で授業の予習・復習をしている。	73. 1	+10.5	66.6	+11.4
(14)	(14)	・普段, 1日どれくらいの時間勉強しているか。(学習塾 や家庭教師を含む, 小…30分以上, 中…1時間以上)	93. 5	+3. 5	66. 5	-4. 1
(36)	(36)	・算数(数学)の授業で、問題の解き方や考え方が分かる ようにノートに書いている。	84. 7	-1. 1	81.8	+1. 2
(29)	(29)	・算数(数学)授業の内容がよく分かる	83.8	+0. 4	69.6	-1.4
(40)	(40)	・理科の授業の内容がよく分かる。	90. 1	+0. 7	70.0	0

②主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について

質問	番号		小点	学校	中学校	
小	中	質問事項	宮城県 贈の略(%)	全国との かい離(P)		全国との かい離(P)
(55)	(52)	・課題の解決に向けて,自分で考え,自分から進んで取り組むことができた。	76. 5	-0. 2	74.0	+0. 2
(57)	(54)	・話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げ たりすることができた。	76. 1	-1.6	76. 1	-0. 2

(3) 学校の授業改善・学校運営等に関する結果(学校の回答)

①県「学力向上に向けた5つの提言」に関する取組状況について

質問	番号		小当	学校	中学校		
小	中	質問事項	宮城県	全国との		全国との	
/1,	Т		学校の回答(%)	かい離(P)	学校の回答 (%)	カル V離 (P)	
(30)	(29)	・児童生徒一人一人のよい点や可能性を見つけて評価す	98.4	-0.6	99.3	+1.4	
		る(褒めるなど)取組を行った。					
(65)	(62)	・家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりして	87. 1	+2. 7	70. 9	-2. 8	
(00)	(02)	くる宿題を与えている。	01	,		2. 0	
(49)	(47)	・理科の授業において、観察カードやノートへの記録・	94. 9	+0.5	78. 8	-2.4	
(10)	(11)	記述の方法に関する指導を行った。	01.0	- 0. 0		- . ¬	

②主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について

質問番号			小兽	学校	中学校		
小	中	質問事項	宮城県 物際(%)	全国との かい離(P)		全国との かい離(P)	
(13)	(13)	・課題の解決に向けて,自分で考え,自分から取り組むことができた。	86. 6	+3.0	83.0	+2. 2	
(22)	(21)	・習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の 改善及び工夫をした。	93.8	+0. 8	92. 2	-0. 4	

③学校運営に関する取組状況について

質問	番号		小学	学校	中学校		
小	由	質問事項	宮城県	全国との		全国との	
11,	丁		学校の回答(%)	カュレ \離(P)	学校の回答(%)	カル)離 (P)	
(18)	(17)	・各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。	98. 1	+3. 2	90.8	-2. 3	
(83)	(80)	・学校として業務改善に取り組んでいる。	97.6	+0. 2	96.4	-0. 4	
(77)	(74)	・近隣等の小・中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った。	50. 2	-19. 3	64. 5	-12. 0	

5 今後の対応

宮城県教育委員会では、指導主事学校訪問や学力向上サポートプログラム事業、学力向上研究指定校事業、学力向上成果普及マンパワー活用事業、全国学力・学習状況調査活用研修会、「学力向上に向けた5つの提言」取組事例リーフレットの配布等により学力向上対策に力を入れてきた。

宮城県と全国の平均正答率のかい離を見ると、全国平均を下回っている状況が続いているが、その中でも大河原町については学力向上対策が成果として表れ、小学校においては全国平均を大きく上回っている状況となっており、今回は、中学校においても成果が表れつつある。

今後は、このような成果を挙げている好事例を更に広く発信し、県内市町村の学力向上に向けた教育活動の改善と充実を目指していく。

さらに, 市町村教育委員会とも課題意識の共有を図りながら, 以下の点についても力を入れていく。

- ① 各研修会等において、「学力向上に向けた5つの提言」や「算数・数学ステップ・アップ5 事例集」の一層の実践化・自校化を図り、授業改善を促進する。
- ② 9月中旬に全ての小・中学校の研究主任等を対象に、「学力向上研修会及び学力・学習状況調査活用研修会」を開催し、今回の結果を確実に各学校に周知するとともに、各学校の分析結果を授業改善に生かすよう働き掛けていく。
- ③ 学校が、授業改善に組織的に取り組むことが大切である。県内の学力向上研究指定校での成果を発信し、確かな協働による授業づくりを指導主事学校訪問等を通して促進する。
- ④ 全国学力・学習状況調査の分析や学力向上対策において、県内の大学と連携して、専門的知見を生かしていく。
- ⑤ 「市町村教育委員会との連携による学校サポート事業」を通して,全国学力・学習状況調査の課題等を踏まえ,近隣の小・中学校による合同研修や教育課程の接続等の「小中連携」を学力向上と生徒指導の両面から促進する。
- ⑥ 家庭での学習習慣の定着が見られるが成果として表れていないことから、家庭学習の質の向上 を図る。

今後, 宮城県検証改善委員会において, 詳細な結果の分析と具体的な対応策を報告書としてまとめ, 各学校で授業改善が一層図られるよう発信していく。

学力向上に向けた5つの提言

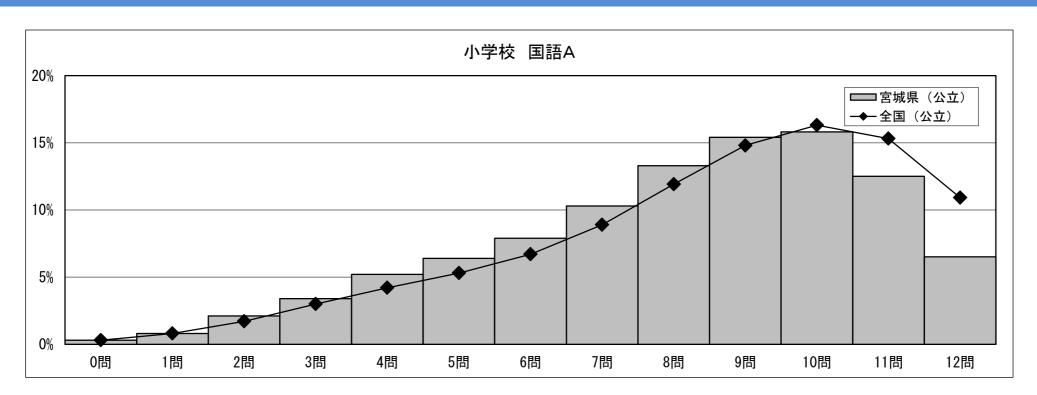
平成25年10月16日 宮城県教育委員会

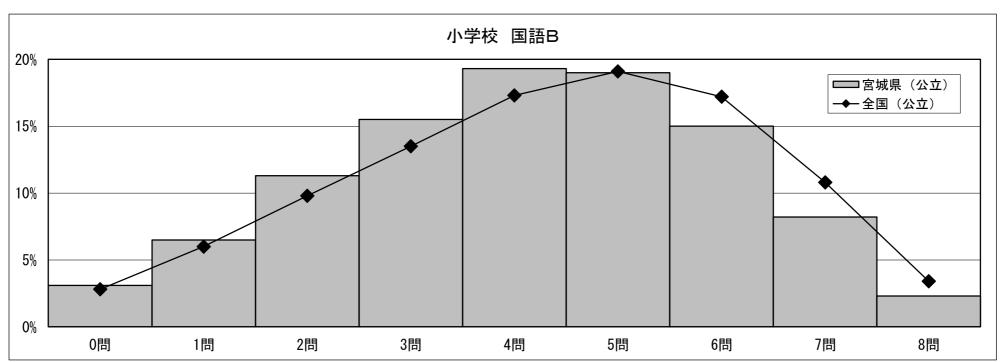
- 1 どの子供にも積極的に声掛けをするとともに、子供の声に耳を傾けること。
- 2 子供をほめること, 認めること。
- 3 授業のねらいを明確にするとともに、授業の終末に適用問題や小テスト、授業感想を書く時間を位置付けること。
- 4 自分の考えをノートにしっかり書かせること。
- 5 家庭学習の時間を確保すること。

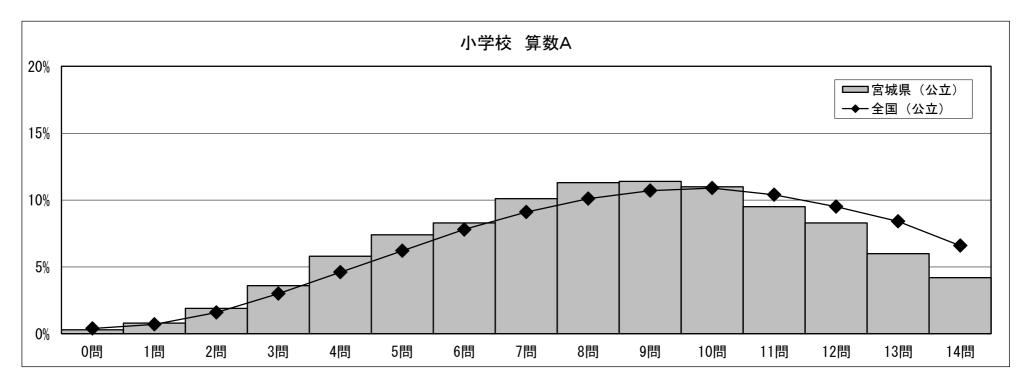
経年変化一覧

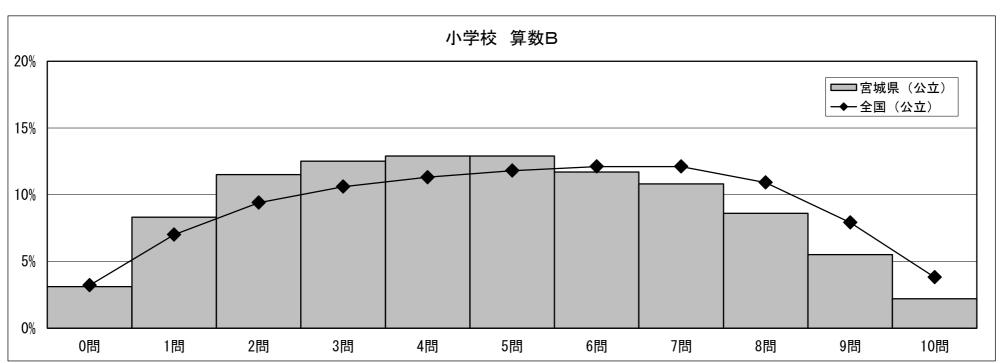
			「知識」に関するA問題							Γ	活用」に	関する	B問題	
校種	教 科	年度	問題	宮城県 平均	全国平均	仙台市 を含む 平均	全国との (ポイ	つかい離 ント)	問題	宮城県 平均	全国平均	仙台市 を含む 平均	全国と0 (ポイ)かい離 ント)
113	17	区	数	正答率 (%)	正答率 (%)	正答率(%)	宮城県	仙台市 を含む	数	正答率 (%)	正答率 (%)	正答率(%)	宮城県	仙台市 を含む
		H30	12	67	71	69	-4	-2	8	52	55	53	-3	-2
	玉	H29	15	73	75	74	-2	-1	9	54	58	56	-4	-2
	語	H28	15		73	72		-1	10		58	56		-2
	ВΠ	H27	14		70	70		0	9		65	64		-1
		H26	15		73	74		+1	10		56	54		-2
小学		H30	14	60	64	62	-4	-2	10	47	52	49	-5	-3
校	算	H29	15	76	79	77	-3	-2	11	42	46	44	-4	-2
	昇 数	H28	16		78	77		-1	13		47	46		-1
	**	H27	16		75	74		-1	13		45	43		-2
		H26	17		78	77		-1	13		58	57		-1
	理	H30	16	57	60	59	-3	-1						
	科	H27	24		61	60		-1						
		H30	32	75	76	77	-1	+1	9	59	61	62	-2	+1
	国	H29	32	74	77	77	-3	0	9	70	72	73	-2	+1
	語	H28	33		76	77		+1	9		67	68		+1
	ш	H27	33		76	76		0	9		66	66		0
		H26	32		79	80		+1	9		51	52		+1
中学		H30	36	61	66	65	- 5	-1	14	43	47	47	-4	0
校	数	H29	36	59	65	63	-6	-2	15	44	48	47	-4	-1
	致学	H28	36		62	60		-2	15		44	44		0
	,	H27	36		64	63		-1	15		42	41		-1
		H26	36		67	66		-1	15		60	59		-1
	理	H30	27	64	66	67	-2	+1						
	科	H27	25		53	54		+1						

正答数分布グラフ【小学校】

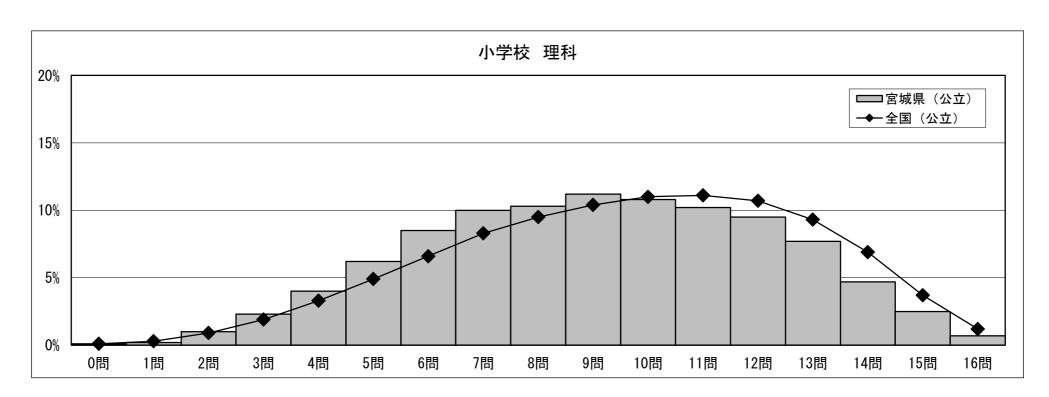


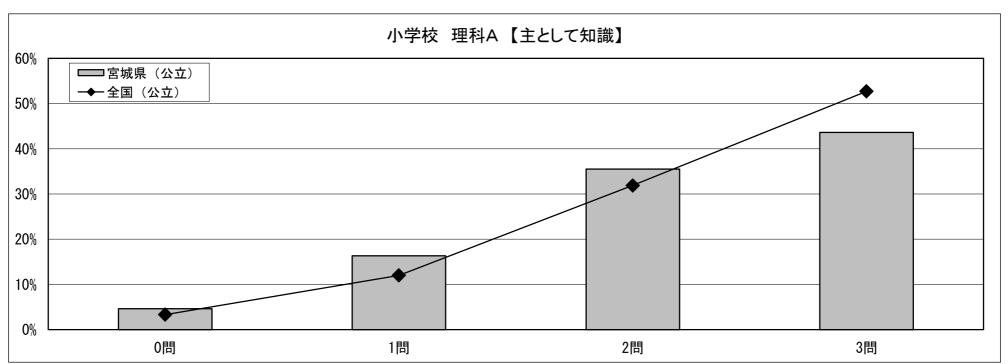


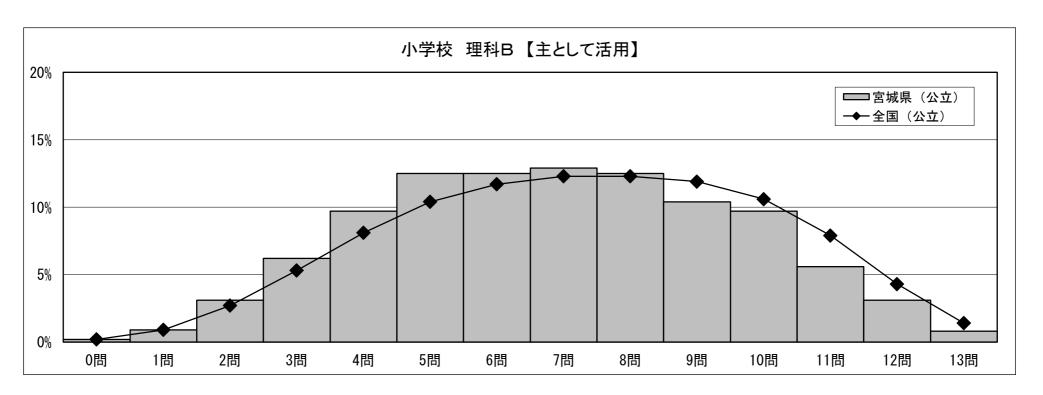




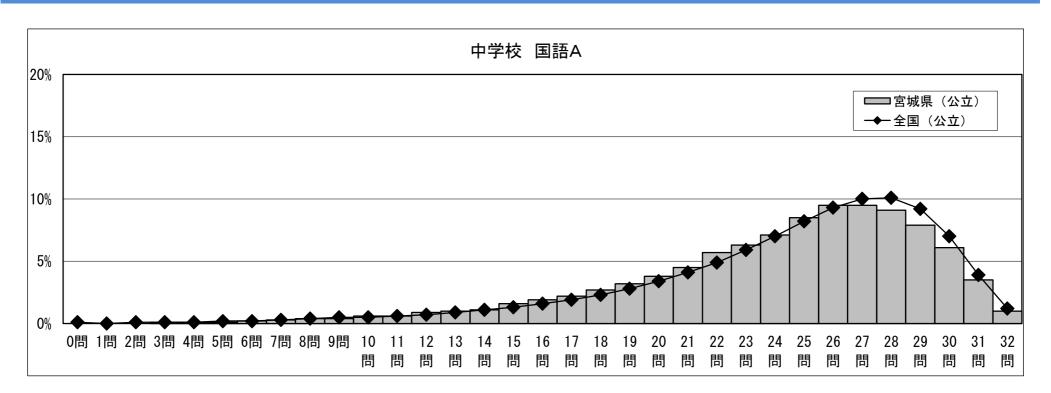
正答数分布グラフ【小学校】

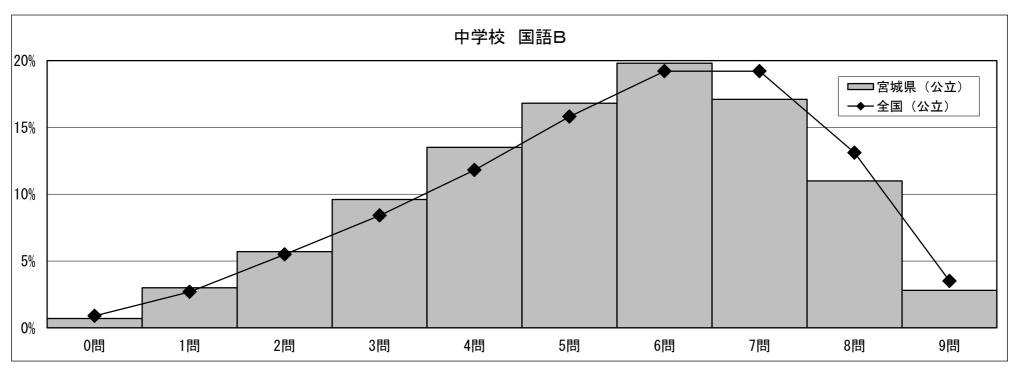


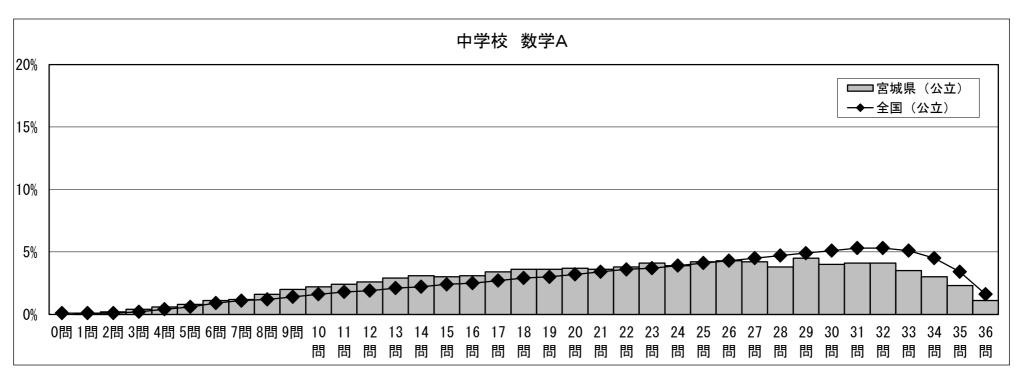


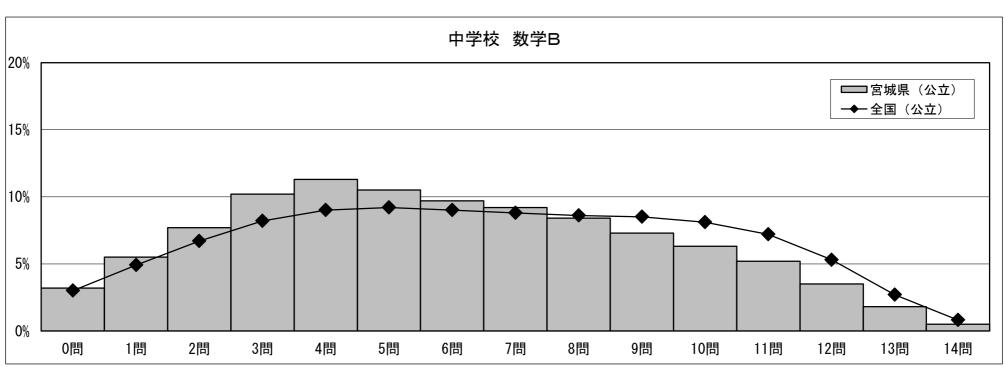


正答数分布グラフ【中学校】









正答数分布グラフ【中学校】

